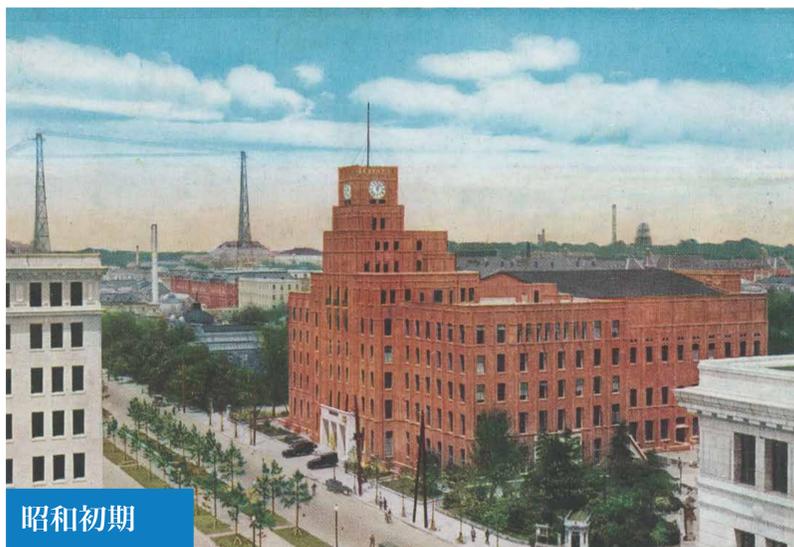


このまちの100年

「虎ノ門」

現在は大規模なオフィス街となっている虎ノ門。江戸開府とともに愛宕神社が創建され、大正・昭和前期には日本の放送の礎を築いた東京放送局が置かれるなど、時代の変化を象徴する場所でもあります。



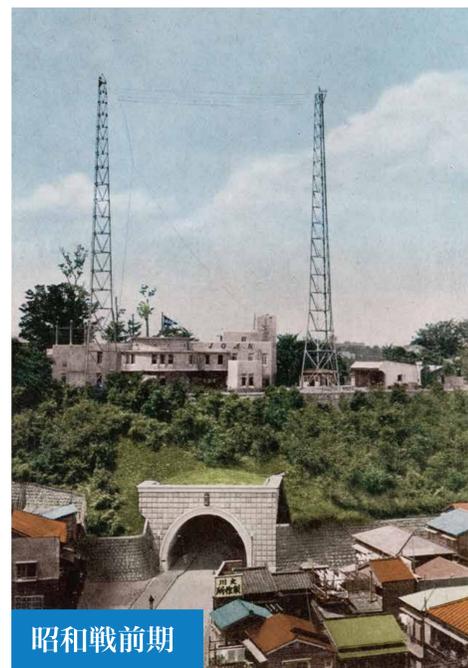
昭和初期

戦後しばらく東京で唯一のコンサートホールだった、日比谷公会堂



昭和前期

旧鹿鳴館の建物(右)と帝国ホテル(左端)



昭和戦前期

愛宕トンネル。トンネルの上の建物は日本放送協会



昭和戦前期

文部省。関東大震災後に、現在の霞が関三丁目に新しく建てられたこの庁舎へ移転した



昭和戦前期

山王ホテル。左奥に日枝神社、右奥に帝国議会議事堂も見える



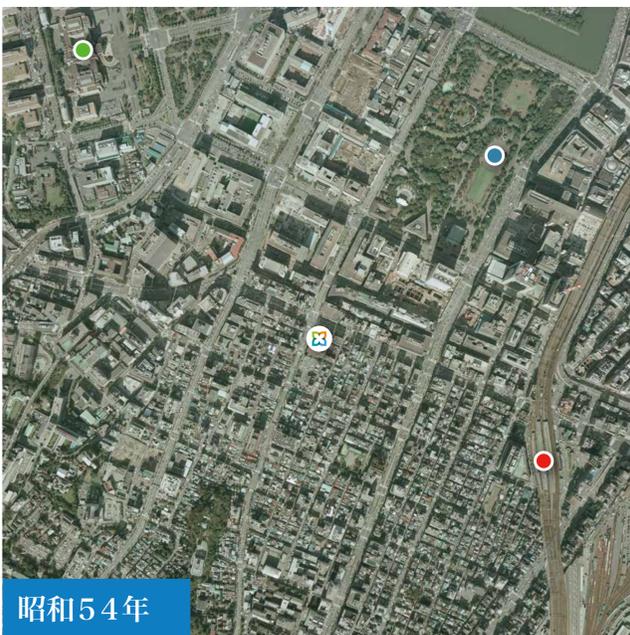
昭和42年頃

日本初の超高層ビルである霞が関ビルディング。写真は建設中の様子

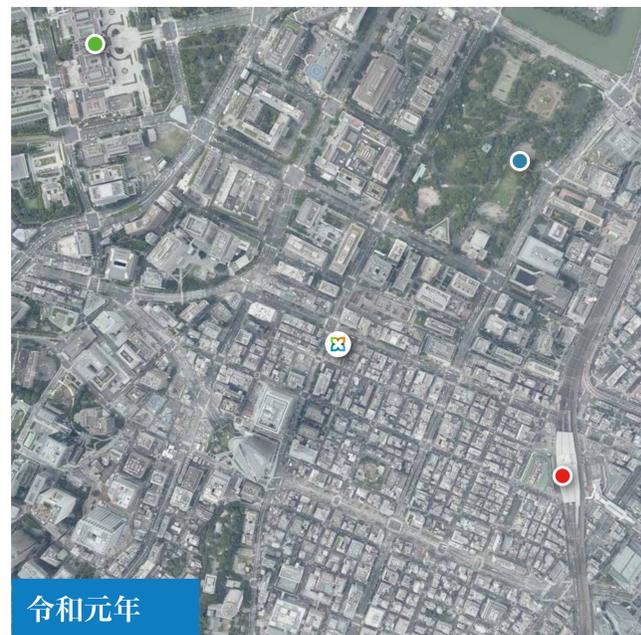
上空からみた虎ノ門エリア



昭和21年



昭和54年



令和元年

: 現在地
 : 日比谷公園 : 帝国議会議事堂/国會議事堂 : 新橋駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロモチ